

# 平成26年度財政公表

今月号では、鏡石町財政状況の作成及び公表に関する条例の規定により、平成26年度上半期の予算状況及び9月定例議会で認定された平成25年度決算の内容について一般会計を中心にお知らせします。

## 【財政用語の解説】

- 【一般会計】**  
町の中心となる会計で、行政を運営するための基本的な経費を計上した会計のことです。
- 【地方債（町債）】**  
事業を行うために町が借り入れるお金のことです。
- 【繰入金】**  
各種基金の取り崩しや特別会計などから繰り入れるお金のことです。
- 【扶助費】**  
社会保障制度の一環として、児童、老人、生活困窮者を援助するための経費のことです。

## 鏡石町の財政健全化判断比率の公表

平成25年度決算に基づく財政健全化判断比率はいずれの指標についても黄色信号の目印となる早期健全化基準を下回りました。

### 財政健全化判断比率の状況

指標	健全化判断比率	早期健全化比率
①実質赤字比率	-	15.0%
②連結実質赤字比率	-	20.0%
③実質公債費比率	15.8%	25.0%
④将来負担比率	46.7%	350.0%

## 【健全化判断比率】

- ①実質赤字比率**  
一般会計などの実質収支は黒字であり、実質赤字比率は該当ありませんでした。
- ②連結実質赤字比率**  
一般会計などの実質赤字、公営企業会計の資金不足は発生しておらず、該当ありませんでした。
- ③実質公債費比率**  
標準財政規模に対する一般会計などが負担する元利償還金などの割合は、15.8%で前年度に比べ1.5%減少しました。
- ④将来負担比率**  
標準財政規模に対する一般会計などが将来負担すべき実質的負債の割合は、46.7%と前年度に比べ39.4%減少しました。

## 各会計町債残高の状況（町の借入残高）

会計区分	町債残高
一般会計	48億3,906万円
駅東土地区画整理事業特別会計	1億7,137万円
公共下水道事業特別会計	35億7,218万円
農業集落排水事業特別会計	4億4,904万円
上水道事業会計	10億5,123万円
合計	100億8,288万円

平成25年度末現在

## 平成25年度各会計決算状況

会計区分	歳入	歳出
一般会計	82億707万円	77億5,013万円
国民健康保険特別会計	15億1,299万円	14億7,467万円
後期高齢者医療特別会計	9,161万円	9,132万円
介護保険特別会計	7億8,212万円	7億6,368万円
土地取得事業特別会計	2,001万円	2,000万円
工業団地事業特別会計	1億1,218万円	1億1,094万円
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	1億5,673万円	1億5,564万円
育英資金貸付費特別会計	979万円	979万円
公共下水道事業特別会計	10億3,321万円	9億7,729万円
農業集落排水事業特別会計	9,725万円	9,663万円
小計	120億2,296万円	114億5,009万円
上水道事業会計	収益的	2億4,296万円
	資本的	1億7,652万円
	計	4億1,948万円
合計	124億4,244万円	119億4,197万円

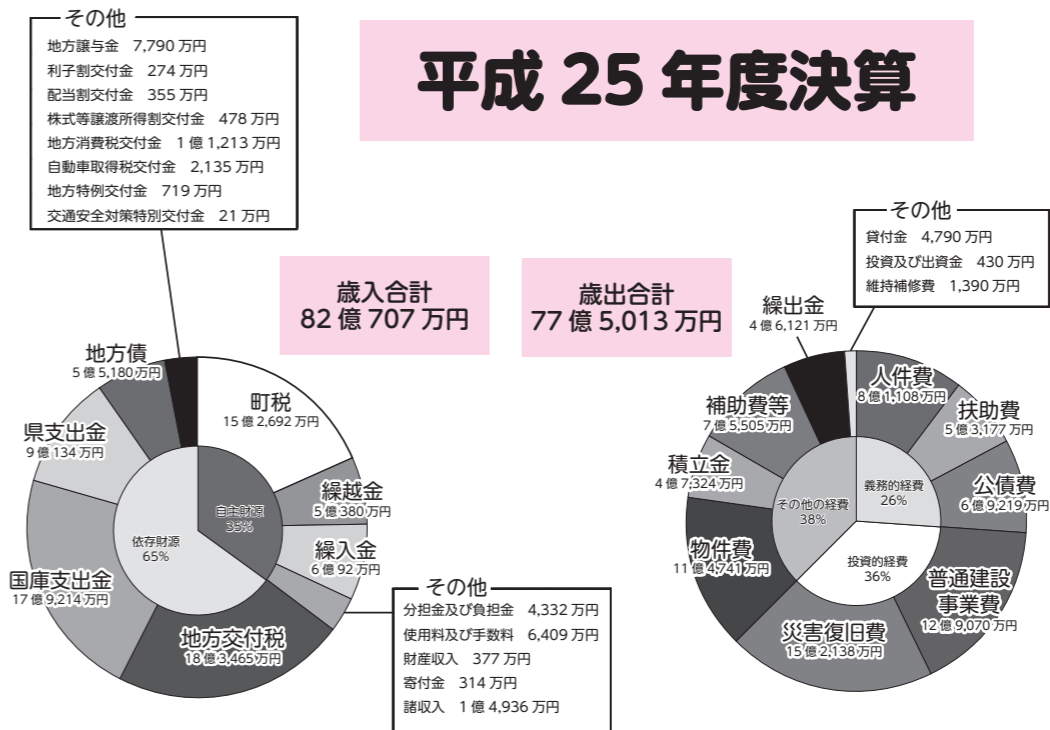
※上水道事業会計の資本的収入額で資本的支出額に不足する額は、建設改良積立金等で補てん。

## 基金積立金現在高の状況（町の貯金残高）

基金区分	現在高
財政調整基金	6億8,171万円
減債基金	7,076万円
役場庁舎新築事業基金	7億8,347万円
東日本大震災復興交付金基金	3億7,805万円
その他	11億5,762万円
合計	30億7,161万円

平成26年5月31日現在

## 平成25年度決算



## 平成26年度各会計現計予算状況

会計区分	予算現計	
一般会計	71億1,541万円	
国民健康保険特別会計	14億7,237万円	
後期高齢者医療特別会計	9,488万円	
介護保険特別会計	7億3,955万円	
土地取得事業特別会計	3,901万円	
工業団地事業特別会計	9,331万円	
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	2億479万円	
育英資金貸付費特別会計	1,075万円	
公共下水道事業特別会計	5億5,046万円	
農業集落排水事業特別会計	6,663万円	
小計	103億8,716万円	
上水道事業会計	収益的	2億4,568万円
	資本的	3億4,265万円
	計	5億8,833万円
合計	109億7,549万円	

### 平成26年度上半期予算状況

平成26年度も昨年引き続き、東日本大震災関連の経費により大規模な予算規模となりました。

歳出の主なものとしては、駅東第1土地区画整理事業地内に24戸を整備する災害公営住宅の整備があり、今年度は、工事費や委託料などの事業費で、4億5,652万円となっています。

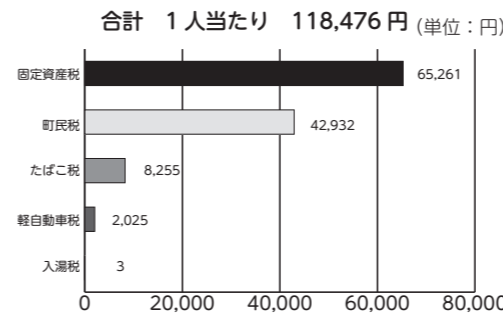
その他、原子力災害対策事業（一般住宅等除染対策事業



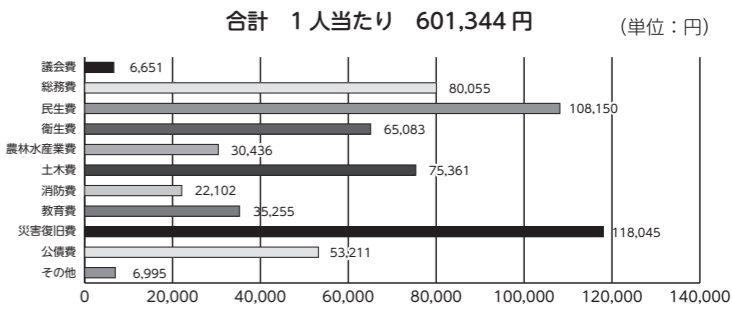
建築が進む災害公営住宅

等）5億1,800万円、小中学校等緊急環境改善事業（エアコン設置工事）として1億2,782万円を計上しています。

## 町民1人当たりの納めたお金



## 町民1人当たりに使われたお金



## 過去最大規模となった決算

平成25年度の一般会計決算は、82億707万円と過去最大規模となった平成24年度を5億683万円上回る決算となりました。

歳入の主な内容は、町民の皆さんから納めていただく町税15億2,692万円、国庫支18億3,465万円、国庫支出金17億9,214万円などです。町税の歳入に占める割合は、18.6%と高いため、納期限内の納付が重要になります。

一方、歳出の主な内容は、被災した町立第一小学校校舎関連の災害復旧事業で11億4,444万円、災害公営住宅建設事業4億18万円などです。東日本大震災に関する経費が多額となったことから、平成24年度に引き続き大規模な決算となりましたが、計画的な財政運営を行い、町債残高は、7,065万円減少しました。